

# すずらん

第50号

2023.11

庄原市立西城市民病院  
広島県庄原市西城町中野1339番地  
TEL:0824-82-2611(代)  
FAX:0824-82-2012  
✉saijiyou-hospital-soumu@city.shobara.lg.jp

西城市民病院だより

世界糖尿病デー  
シンボルマーク  
『ブルーサークル』

## もっと知ろうよ! 糖尿病

### 『ブルーライトアップで アピール!』



伊藤 洋行 医師

11月14日は「世界糖尿病デー」として世界各地でブルーライトアップのイベントが開催されています。当院では、全国糖尿病週間(令和5年11月13日(月)～11月19日(日))に合わせて、病院国道側フェンスに横断幕を掲示しブルーライトで照らして糖尿病デーの周知に取り組みました。

### 『伊藤 洋行 医師に糖尿病について聞きました!』

当院の内科医師である伊藤医師は、

糖尿病は血液内の過剰な糖によって血管が傷害される病気です。高血糖の状態が続くと活性酸素が発生することで血管壁が傷つき、そうした血管壁に脂質などが蓄積し血管が脆弱になっていきます(動脈硬化)。このような高血糖による全身の血管傷害は数年をかけてゆっくりと進行していきます。

細い血管(毛細血管)はもともと脆弱で特に傷害されやすいため、毛細血管が豊富な臓器である眼の障害や腎臓の障害が出現することが多くなります。眼の障害は視力低下や失明、腎臓の障害は浮腫や尿毒症といった症状で出現します。これらが三大合併症のうちの一つである糖尿病性網膜症、糖尿病性腎症とよばれるものです(もう一つは糖尿病性神経障害)。糖尿病性網膜症は失明の原因の第2位、糖尿病性腎症は透析導入の原因の第1位となっています。失明、透析は生活の質の低下に直結するため、そういった状態まで悪化しないように糖尿病をしっかりコントロールすることが大切です。



▲神経障害

▲網膜症

▲腎症

この広報誌をお読みになる方の大半は定期的な健診を受けられていると思います。健診で耐糖能異常(糖尿病予備軍)を指摘された方は、糖尿病の診断には至っていないものの、大なり小なり上記のような血管傷害が起こっていると考えられます。今後は糖尿病に進行してしまわないような生活習慣をつくるのが大切です。蛋白質・脂質・糖質のバランスのとれた食事をとること、またウォーキングなどの軽負荷の運動が有効であるといわれています。この機会に、自分の生活習慣を振り返ってみてください。

と丁寧に話されました。

#### 基本理念

#### 市民の皆さまが安心して暮らせ心の支えとなる病院に

～過疎地域における将来にわたって安定した医療の提供と市民の健康を守り安心して医療が受けられる体制整備に向けて～

#### 基本方針

1. 患者さま第一の、満足いく医療を提供します。
2. 保健・医療・福祉・介護と連携し、地域で安心して暮らせるよう支援します。
3. 救急医療を充実させ、安全で質の高い医療を提供します。
4. 患者さまのプライバシーを尊重し、わけへだてのない医療を提供します。
5. 常に自己研鑽に努め、明るく働きがいのある職場環境づくりをめざします。





# 西城市民病院で地域医療を学ぶ!



移動診療

令和5年8月9日(水)～10日(木)、当院において「地域医療セミナー」が行われました。広島大学医学部4名の学生は、地域医療への従事を志す医学生で、実際の医療現場での地域医療を体験



放射線科

することで、地域医療への理解を深めることを目的とし実習に臨みました。

郷力和明院長による地域包括ケアの実践について講義を受けた後、回診や外来診療、移動診療等の見学を行いました。外来患者さまとのコミュニケーションも大切な学びです。医療部門のほか、当院介護事業所の見学をし、連携の在り方について学びました。

当院での実習を、今後の医療活動に活かしてもらいたいと願っています。



待合

## 予防接種で、安全・安心な生活を!



月・木曜日、午後の様子

現在、西城市民病院では、「新型コロナウイルスワクチン接種」及び「季節性インフルエンザ予防接種」を実施しています。コロナワクチンについては、令和6年3月末まで、インフルエンザは令和6年1月末まで予定しています。

接種はいずれも月・木曜日の午後に実施し(インフルエンザは土・日も可)、接種当日は、1階玄関フロアで受付し、それぞれの接種場所にスタッフを配置し実施しています。

予防接種により、安全で安心感のある生活を送りましょう。併せて、手洗いや換気、医療機関や高齢者施設でのマスク着用など、基本的な感染対策も忘れずに。

## 西城市民病院 外来の紹介!

笑顔と親切な対応を♪

西城市民病院の外来では、11名の看護師と1名の看護補助者が働いています。各診療科(内科・外科・整形外科・脳神経外科・歯科)と専門外来に加えて、発熱外来、健診、予防接種、往診、移動診療の看護部門を幅広く担当しています。

近年はコロナ対策の業務(発熱外来・コロナワクチン接種・感染対策など)が増大しております。常に緊張感をもって患者様への対応を心がけています。

私たちは、病院をご利用いただく皆さまへ、「笑顔で親切な対応を♪」をモットーに日々の業務を遂行しています。「調子が悪く横になりたい」、「次はどうしたらよいか」など、心配なことがあれば遠慮なく声をおかけください。よろしくお願いたします。





# 飛び出す！西城市民病院グループ出前講座

当院では、出前講座を行っています。講座は、地域と病院が、健康の大切さを共有できる場として、市民の皆さまに喜んでいただいております。皆さま、是非ご利用ください。



「西城ケアマネ会の研修」で…看取りについて  
R5.8.10(木) 訪問看護師による



「東城地域ケアネット会議の研修」で…認知症初期集中支援チーム事業について  
R5.8.22(火) 保健師・社会福祉士による



「三坂デイホーム(さくらそう)」で…認知症について  
R5.10.4(水) 保健師による



「社協ヘルパー・ケアマネ研修」で…健康長寿と口腔機能  
R5.10.13(金) 小武家歯科医師による



「家族介護教室(西城)」で…転倒予防(日常生活動作)  
R5.10.19(木) 理学療法士による



「ピンクリボン研修会(総領)」で…乳がんについて  
R5.10.27(金) 武田外科医師(副院長)による

申し込み・問い合わせ先／西城市民病院 地域連携室 TEL 0824-82-2636 FAX 0824-82-2012



ミニオン?も登場!

## デイサービスで敬老会

西城市民病院デイサービスでは、10月16日(月)～20日(金)、利用者の皆さまの長寿を祝って敬老会行事を行いました。全員で楽しく体操し、スタッフが「365歩のマーチのダンス」を披露しました。顔見知りのスタッフが元気よく動くので、利用者の皆さまは終始見入っていました。大拍手の中で、元気を分かち合いました。マスクの下の笑顔が見えるようでした。

今後も、感染予防に努め、元気づくりと心身の機能維持・向上を目指して、あったかく支援していきます。



# 1階掲示板 作品紹介



1階廊下掲示板に、園児や児童、地域の方々の作品を展示しており、来院された方に楽しんで観ていただいています。ご出展いただきありがとうございます。

**掲示板のご利用をお待ちしております。**

- 申し込み・問い合わせ先／  
西城市民病院 事務局医療総務係  
TEL 0824-82-2611

9月

認知症啓発パネル(庄原市)の展示



8月

西城紫水高等学校の作品展



10月

西城小学校5・6年生の書写作品



## インフルエンザ予防接種、 土・日も実施しています!

インフルエンザが流行しています。予防接種の予約を受け付けておりますので、ご希望の方は早めにお申し込みください。平日は、月・木曜日の午後に実施していますが、**土・日曜日も接種を行っています。**是非ともご利用ください。

今後の接種予定日  
(土・日曜日)

11/25(土)、11/26(日)、12/9(土)、  
12/10(日)、12/23(土)、12/24(日)

**【完全予約制】**

※予約は前日まで可

電話による予約受付：0824-82-2611

来院された際の予約受付：西城市民病院受付会計窓口

編集後記

当院の窓あき封筒が素敵になりました。日ごろの感謝を込めて作成しました。片面には、西城市民病院全景と移動診療バスの写真、もう一方には、当院デイサービスや通所リハビリの利用者さまの作品を載せました。お手元に届いた際は、是非ご覧ください。

毎日に寒さが増し、ヒートショックが起こりやすい時期です。予防対策を行い、冬を元気に乗り越えていただきたいです。

次回のすずらん発行は、令和6年2月を予定しています。ご意見等、お寄せください。【西城市民病院広報委員会】



休日・時間外を問わず、**救急**については**24時間対応**しています。